

平成30年度当初予算「暑さ対策」事業 一覧

No.	新・継	事業名	H30 予算額	事業内容	担当課
1	新規	「暑さ対策」 クックパッド・熊谷のページ事業	180	食事からの暑さ対策を目的に、料理レシピサイト「クックパッド」に本市公式キッチンを開設し、本市の親善大使である料理研究家SHIORIさんの考案や、市民からの募集等による熱中症や夏バテ予防のレシピを掲載するとともに、ブログ機能を活用して本市の暑さ対策やイベント等をPRする。	政策調査課
2	新規	「暑さ対策」 熱中症予防声かけ事業	80	市内のデパートやスーパーマーケット等において、熱中症が発生しやすい時間帯に、店内放送によって熱中症の注意喚起を行うほか、店内に啓発ポスターを掲示する。	
3	新規	「暑さ対策」 熊谷版ひと涼みアワード(仮称)事業	190	小中学校等の優れた暑さ対策の取組を表彰する熊谷版「ひと涼みアワード」(仮称)を開催し、暑さ対策の取組の裾野を拡大する。	
4	新規	「暑さ対策」 ポータルサイト開設事業	1,800	本市の暑さ対策の歩みや、本市がこれまで取り組んだ施策を紹介するなど、「暑さ対策」をメインテーマとしたポータルサイトを開設する。	広報広聴課
5	新規	「暑さ対策」 トイレの中から暑さ対策事業	800	トイレの中からの暑さ対策を目的に、熱中症を注意喚起するトイレトイレットペーパーや尿の色で熱中症の危険度を判定するポスターなどを作成し、公共施設のほか、駅、商業施設などのトイレで熱中症予防を啓発する。	健康づくり課
6	新規	「暑さ対策」 籠原駅前広場冷却ミスト事業	36,440	籠原駅北口・南口に冷却ミスト装置を設置し、駅利用者に対し涼しさを提供する。	環境政策課
7	継続	「暑さ対策」 めざせ！暑さ対策研究日本一支援事業	300	本市の暑さの傾向や熱中症搬送者の特徴を明らかにし、今後の暑さ対策事業の推進に活用するとともに、暑さや熱中症に関する研究の活性化を図ることを目的に、暑さに関するデータを立正大学に提供し、研究に係る経費の一部助成や研究場所の提供等の支援を行う。	政策調査課
8	継続	「暑さ対策」 熱中症予防グッズ配布事業	3,400	熱中症にかかりやすい年齢層である小学生(平成30年度入学者)や高齢者(75歳)に対しクールスカーフを配布する。また、熊谷市オリジナルグッズとして一部販売する。	企画課
9	継続	「暑さ対策」 涼しさ体感アート事業	1,120	涼しさを感じさせるデザインを広く募集し、7月から9月までの間、熊谷駅正面口・南口階段及び籠原駅の階段をデザインシールで装飾する。	
10	継続	クールシェア推進事業	800	夏場、涼しい場所に集まることで、消費電力の減少とともに、節電と人とのつながり、コミュニティやまちの活性化を図ることを目的に、クールシェアくまがや実行委員会に対し、クールシェアスポットを紹介するマップの作成や、クールシェアを広く周知するためのイベントや啓発に係る経費を負担する。	
11	継続	「暑さ対策」 デジタルサイネージ事業	440	熊谷駅構内において、夏の熱中症予防情報やイベント等の市政情報を発信し市民の健康を守るとともに、案内等で駅利用者の利便性を向上させる。また、災害時には、帰宅困難者への情報発信を強化する。	広報広聴課
12	継続	「暑さ対策」 えんむすび日傘事業	720	妻沼聖天山周辺の商店街等に、誰でも自由に使える日傘(和傘)を置き、熱中症の予防を図るとともに、観光客のまちなかの移動を快適にすることで熱中症予防に役立ててもらい、「おもてなしの熊谷」をアピールする。	スポーツ観光課

No.	新・継	事業名	H30 予算額	事業内容	担当課
13	継続	「暑さ対策」 熱中症予防事業	5,943	市内の小学校30校に設置してある熱中症・かぜ予防指標解析表示計の観測データを基にした熱中症の危険度をホームページやメール通知サービスにより配信する。	健康づくり課
14	継続	「暑さ対策」 まちなかオアシス事業	508	6月から9月までの間、市内公共施設22か所で、暑さにより気分が悪くなった方のために、水分補給等ができる一時的な休息所を開設する。また熱中症に備えた対策キットを設置する。	
15	継続	「暑さ対策」 ちびっこ元気事業	3,500	熱中症予防のため、3歳児を対象に、冷却機能を備えた熊谷市オリジナルの垂れ付き帽子を配布する。	こども課
16	継続	「暑さ対策」 熊谷駅広場冷却ミスト事業	1,001	熊谷駅正面口、南口、東口に冷却ミスト装置を設置し、暑い熊谷の夏に快適な涼しさを提供する。	環境政策課
17	継続	「暑さ対策」 壁面緑化推進事業	887	CO2削減のため、江南庁舎、妻沼庁舎、公民館等での壁面緑化を実施するほか、壁面緑化を実施した市民・事業者に補助する。	
18	継続	「暑さ対策」 小学校委員会活動支援事業	2,900	児童が主体的に暑さ対策の充実や熱中症予防の知識を学ぶため、市内小学校における児童委員会活動に対し支援する。	学校教育課
19	継続	「暑さ対策」 地域へ発信！ 中学生サポーター事業	1,170	中学生生活3年間で全生徒を「暑さ対策サポーター」に養成する。1年生は暑さ対策セミナーの受講、2年生はAED講習、3年生は防災無線や地域での呼びかけなどによる情報発信を行うことで、地域へ熱中症予防の啓発を行う。	
合 計			62,179		